



発行責任者 齋藤隆靖

編集責任者 滝沢寿隆

2024年4月15日号

平和 働き、生活できる

人権 労働条件を獲得しよう

環境

ホームページ



メール

<http://unionpeace.main.jp/>info@unionpeace.main.jp

ユニオンネット平和センター（略称：ユニオン平和）

〒101-0048 東京都千代田区神田司町 2-15-9 武蔵野ビル 2F 労働相談室気付

TEL 070-6576-2071

FAX 03-5577-7263

自民はやりたい放題—政権交代に道筋を

3月30日は「パレスチナ土地の日」で新宿駅の各改札出口から駅を参加者で周回するように繋いだ。これは1976年3月30日にイスラエルがパレスチナの土地接収した際に衝突があり、6人のパレスチナ人がイスラエル警察によって射殺された事件を悼み、毎年3月30日が「土地の日」とされたものである。参加者で「イスラエルはガザへのジェノサイドを止めろ」とコールした。南アフリカ共和国はイスラエル軍のガザ地区のパレスチナ人への攻撃がジェノサイドに当たるとして国際司法裁判所に提訴した。日本は国際司法裁判所規程には加入しているが、ジェノサイド条約には加入していない。

4月3日発生した台湾東部沖地震で、台湾での原発の状況はどうなっているか調べてみたら、台湾には6基の原発があり、その内、第3原子力（馬鞍山）発電所の2基が稼働中である。稼働中の原発は台湾の下部地域にあり、被害状況については伝えられていない。台湾は東日本大地震を教訓にして、現、蔡英文政権は2025年までに原発ゼロを目指している。世界に占める日本の国土面積は0.25%だが、震度6以上の地震の2割が日本で発生している。日本の国土面積0.6%の沖縄県に在日米軍基地施設の70.3%が集中している縮図に似ている。

3月26日に岸田内閣は、日英伊で共同開発する次期戦闘機の第三者への輸出解禁を閣議決定し、国家安全保障会議（NSC）で武器輸出ルールを定めた「防衛装備移転三原則」の運用指針を改定した。高い殺傷能力を持つ戦闘機の解禁は、武器輸出を抑制してきた日本の安全保障を更に大きく変質させるものである。問題は2022年12月の「安保関連三文書」改定に見られる様に、国会の審議もなく、閣議決定で日本の安全保障政策を変質させる政治が続いている事である。自民党の派閥パーティーの裏金問題で処分が出たが、真相解明も無く、これで幕引きにさせてはならない。この問題は安倍派が発端となっているが、自民党の体質そのものの問題（企業と利益団体の癒着と政策実現）であり、今問題となっている「紅こうじ」サプリメントを巡る健康被害問題は、安倍政権の規制緩和による経済成長戦略の一つとして導入されたものである。4月の3衆議院補選では野党（共同）候補が勝利し、その後の政権交代に道筋をつける事を期待したい。

記：滝沢寿隆

平和・人権・環境



3.20 さよなら原発全国集会

フクシマを忘れない！原発再稼働を許さない！汚染水を流すな！のスローガンを掲げ、3/20、13時「さよなら原発全国集会」が東京・代々木公園で開かれた。時折り雨が降るも整然と集会は進んだ。

集会はトークライブで始まり、呼びかけ人の鎌田慧さん、落合恵子さんが開会挨拶をした。落合恵子さん：能登半島地震で、志賀原発が稼働していたら大事故。自民党裏金が偽証罪に問われない冗談じゃないです。核を無くす運動を盛り上げましょう！



集会会場

澤地久枝さん：岸田内閣の支持率落ちても憲法を変える発言を繰り返す酷いです。皆さんが一つになって原発をなくす。私も93歳ですが皆さんと努力を続け頑張ります。

毎日新聞世論調査で原発再稼働への賛否で「反対」が45%で「賛成」の36%を上回った。去年は、賛成の方が多かったが、賛否が逆転した。もはや人類を破滅に追い込む原発は地球上からいらない！「核のゴミの処分方法を定めないまま今日に至るも最終処分方法が定まっていない」事故汚染水を海洋放出、能登半島地震の志賀原発現状を見れば原発の優位性などどこにもない。

参加者は6000人！デモ行進は2コースに別れた。



デモ行進

3.24 横浜港ノースドッグ見学

横浜港ノースドッグの見学を前に事前学習（講師：星野潔さんリムピース編集部）をした。横浜港の瑞穂埠頭の主要部分と一番の利



事前学習会場

便性のある埠頭を米軍基地が占領されてきた。朝鮮戦争、ベトナム戦争

ではノースドッグはフル稼働した経緯があった。かつてベトナム戦争時に飛鳥田市長が、戦車輸送を阻止するために、相模総合補給廠からの戦争輸送を体を張って止めた歴史があった。今日も関東周辺の米軍基地から修理修繕した兵器を輸送拠点に使い続けている。日常的に米軍の揚力艇



星野潔さん

で起動戦車等を運ぶ。自衛隊が積極的に輸送援助をする。武装艦船はあまり来ないが民間船舶の船倉にヘリコプター等も収納して輸送する。現在日米軍事訓練が沖縄南西諸島で展開している。その補給基地がノースドッグです。米軍の主要海外展開基地になっている。ノースドッグはいろいろな顔を持っている。

不良オスプレイは解体してノースドッグから米国に輸送船で運ばれる。近年陸上自衛隊が揚陸艇で訓練をする。中国を想定した敵視訓練が激しくなっている。中国のミサイル攻撃に抗して米軍の救助を待つなど現実性のない机上計画が先行している。横浜ノースドッグは沖縄南西諸島に軍事的関与があるから、南西諸島の緊張と関わる重要な基地になっている。見学は、横浜ランドマークタワーから



横浜ノースドッグ

と横浜港大さん橋から星野潔さんのガイドで行った。

4.1 共同テーブル第9回シンポ 金権から民権へ

4月1日、衆院第一議員会館で「共同テーブル第9回シンポ」が開かれた。「金権から民権へ」(これは前川喜平さんの進言)をテーマに上脇博之教授(神戸学院大学・リモート)、平野貞夫さん(元参院議員)の講演が行われた。シンポジウムでは、佐竹信さんの司会で、福島みずほ参院議員、岡崎ひろみ元衆院議員も加わり、上脇さん、平野さんの4人と「金権から民権へ」1994年の政治改革法の悪法成立時からたどる思いを大いに語った。



司会は杉浦ひとみ弁護士、主催者挨拶は佐高信さんが、かつて河野一郎が国会議員になった頃、国鉄グリーン券を貰った。「乗っているのか？」と謙虚に思ったと言う。今ではそれが当たり前になり、横暴になる。自民党であるが伊藤正義(元衆院議員)みたいな謙虚であれと政治をした人物を見習う自民党議員はいない。裏金問題は「自民党議員金権事件」であり、「特権と人権」との闘いでもある。

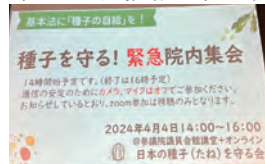
立憲野党国会議員挨拶は、小西洋之立憲民主党参院議員、宮本徹共産党衆院議員、講演は「政治改革を問う」をテーマに、上脇博之神戸学院大学教授がリモートで行った。続いて「黒い金の実相」をテーマに、元参院議員の平野貞夫さん、シンポジウムでは、福島瑞穂参院議員、岡崎宏美元衆院議員が発言した。当日の参加者は200名であった。



4.4 種子を守る!院内緊急集会

4月4日参院会館に200人が参加し、種子を守ることが自給率も確保することになると、国会議員18人が駆けつけた。

「改悪基本法」の政府案は、「有事の際の食料確保、農地の確保と有効利用、原材料調達の安定化、スマート農業の振興等、新自由主義的な企業優先」にするなど日本農業を潰す悪法だ。「種子法は、種子事業への民間産業を阻害する」企業の強い声を



取り入れて2018年廃止された。ところが今年になり「みつひかり不正事件」が発覚した。三井化学アグロが開発した銘柄。農水省は吉野家で採用されている優良銘柄と宣伝。種子法によって民間の優良品種が奨励品種の指定を妨げられた。この「みつひかり」を三井化学は一方的に契約農家に供給中止を通知した。理由は「種子の純度不足」。田植え準備を目の前に農家を混乱させた。大企業の一存で決定、中止にさせる政府、農水省の横暴に非難の声が殺到した。農水省の係官5人も出席、質疑応答をした。

学校入学式に区長よりお祝いメッセージ 墨田区・江戸川区・葛飾区

墨田区にある東京朝鮮第5初中級学校で入学式が行われました。近隣の江戸川区、葛飾区からも通っています。出自によって子どもが差別されることなくのびのび育てほしい、この学校に通う子どもたちを地域で応援していきたい、そして地域の多文化共生社会を実現したいと「第五のなかま会」が発足しました。3区の区長からお祝いメッセージが送られたのは初めての事です。

平和・人権・環境



4.1 PFAS汚染と都政を考えるつどい 日米地位協定が問題

4月7日に「PFAS汚染と都政を考えるつどい」が東京国分寺市で開かれた。講師に小泉昭夫京大名誉教授を招き「PFAS汚染にどう立ち向かうか」をテーマに語った。

PFASは4730種を超える有機フッ素化合物の総称。自然界で分解しにくく水などに蓄積、人への毒性も指摘され、国際条約で廃絶や使用制限している。この危険なPFAS汚染が多摩地区に広がり、その原因要素として浮上するのが米軍横田基地だ。しかし、日米地位協定で「調査できない」多摩地域でPFAS汚染が確認されているのに鈍い東京都の対応は、健康基準も定まらずにいる。都政の力が及ばないのは小池都政に原因にあると声が集中、会場での議論が展開された。



会場

3.28 #みちばたから声をあげよう 甲斐まさやすさん 始動

3月28日、4月11日、港区南麻布にある「ニュー山王ホテル」に、甲斐まさやすの連続抗議デモが行われた。日米安保の悪の根源である日米合同会議は、隔週の木曜日「ニュー山王ホテル」(米軍専用ホテル。パスポートなしに入館できない)で開かれる。



日米合同会議反対

甲斐まさやすさん

日米合同会議の廃止を求める甲斐まさやすさんは、2月1日の抗議デモに続いて毎回の行動。40人あまりの支援者を前に力強く訴えた。



種子を守る集会で



PFAS汚染講師と



日通無期転換逃れと闘った 報告パンフ発行

日本通運の無期転換逃れに対する闘いは、最高裁が、2023年5月25日に日本通運無期転換逃れの川崎事件と東京事件に関して「門前払い」の決定を通知してきた。「不更新条項」に対する闘いは続きます。共に闘う意思を明らかにした報告集です。注文はユニオンネットお互いさままで。

ユニオン平和に参加しましょう

ユニオン平和は、フォーラム平和・人権・環境に加盟しているユニオンの集合体です。平和・人権・環境に係わる諸課題の理論・情報・行動を発信していきます。

加入は、団体、サポーター会員として、個人単位での加入もお願いしています。

是非ご参加ください。

会費一年会費

団体：一口 1000円

個人：一口 1000円

※団体個人とも、可能な方は複数口お願いします。

※サポーター会員証を発行しています

平和・人権・環境

